

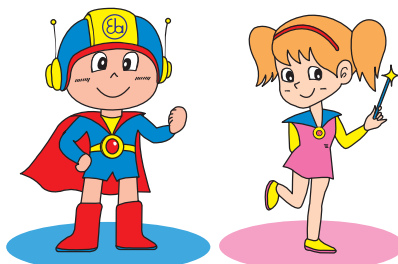
11月10日は「エレベーターの日」

1890年（明治23年）11月10日、東京、浅草に完成した12階建ての展望塔「凌雲閣」に、日本初の電動式エレベーターが設置されました。

日本エレベーター協会では、この11月10日を「エレベーターの日」と定め、昇降機の安全、安心な利用のためのキャンペーンを実施しています。



凌雲閣（りょううんかく）



ベータくん

エスカちゃん

編集後記

いつもエレベータージャーナルをご愛読いただきありがとうございます。エレベータージャーナルでは、定期的 에스카レーター利用者災害の調査報告を公開していることから、今回は 에스카レーターの乗り方についてお話しします。

大阪・関西万博の会場内には、大屋根リングへ上がるための 에스카レーターが複数台設置されていますが、混雑時に両側に立ち止まる運用が定着していました。日本では両側立ちの流れが進んでいますが、世界的には片側空けが文化になっている地域もあれば、既に両側立ちが定着している国もあります。様々な文化を持つ地域から来訪される方がいるからこそ、自然と両側に立ち止まる運用が定着したのかもかもしれません。また、 에스카レーターから見える景色を楽しんでいるから立ち止まっているという意見もあります。思い返してみると、私はディズニーリゾートに向かう 에스카レーターを普段利用するのですが、意外と両側立ち止まりになっている場合が多いので、的を射ていると思います。

에스카レーターの歩行抑制については当協会をはじめ、様々な啓蒙活動が実施されています。また、Osaka Metro 夢洲駅に設置された、両側での立ち止まり利用の誘導機能を備えた 에스카レーターのように、各社 에스카レーターの歩行を抑制する機能や踏段先端部を緩衝素材にして転倒時の怪我を緩和する仕様等が盛り込まれ始めています。これらの取り組みは非常に重要ですが、事業者様と一体となって、 에스カレーターを安全にご利用頂ける仕掛けを盛り込めたら、より安全でスムーズな人員輸送に繋がるのかなと

考える次第です。

에스카レーターにおける利用者災害のうち踏段上での転倒事故は、約 3 割以上を占めます。身近にある災害ですので、 에스カレーターの乗り方について、読者の皆様もご家庭で話し合われてみてはいかがでしょうか。

（箱田 記）

ELEVATOR JOURNAL 2025年8月発行 No.55

編集委員 ◎委員長 ○副委員長

◎渋谷 宣恭 株式会社 日立ビルシステム

○西村真由美 フジテック株式会社

箱田 将和 東芝エレベータ株式会社

志賀 正己 三菱電機ビルソリューションズ株式会社

三ヶ田昌紀 日本オーチス・エレベータ株式会社

発行者 橋本安弘

発行所 一般社団法人日本エレベーター協会

〒101-0031 東京都千代田区東神田 2 丁目 5 番 12 号

龍角散ビル 4 階

TEL (03) 5829-3457 FAX (03) 5829-5061

URL : <https://www.n-elekyo.or.jp>